開館カレンダー

休館日

2023年 9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2023年 10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

あんころもち
対象:0～3才
日時:毎週 火曜日 14時～
会場:図書館 おはなしの部屋

土曜日のおはなし会
対象:3才～
日時:毎週 土曜日 14時～
会場:図書館 おはなしの部屋

わ・わ・わぽっとでおはなし会
対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時～
最終 日曜日 11時～
会場:子育て支援センター

イベント報告③

市内小中学校司書補研修(報告)

毎年、鹿島市からの依頼により、市内小中学校の学校司書補の先生方を対象にした研修会を行っています。今回は「ミニワークショップと本の修理」の研修会を行いました。

ミニワークショップでは、簡単に作れる本のかたちのメモ帳作りをしてもらいました。簡単にできるので学校でも活用してもらえればと思います。

本の修理研修では、当館で使用している修理グッズを紹介した後、破れやページ外れなど具体的な事例をあげながら、どのように補修するのかを説明しました。

特別整理期間のため図書館は休館します

10月2日(月)～6日(金)

詳細は10月号でお知らせします。

司書のひとりごと…

9月10日(日)、いよいよ鹿島市民文化ホールがオープンします！
こけら落としは、9月23日(土)の「NHK交響楽団トップメンバーによるオーケストラ公演」。私もチケットを購入しました。新しいホールでN響の演奏が楽しめるなんて、わくわくが止まりません。
図書館のCDコーナーには、オーケストラのCDやN響のCDを集めています。ぜひ手に取って聴いてみてください♪(Y)

鹿島市民図書館　一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団
〒849-1312 鹿島市大字納富分2700-1　TEL:(0954) 63-4343　FAX:(0954) 63-2217
鹿島市生涯学習センター　エイブル
http://www.library.city.kashima.saga.jp

２０２３年８月２５日発行

鹿島市民図書館だより
みんと
2023年 9月 261号

■ としょかん川柳 作品募集
■ 館長コラム
■ イベント報告①②
■ SAGAむし結びスタンプラリー開催中
■ イベント報告③
■ 図書館長期休館のお知らせ

秋の読書週間
川柳作品募集

としょかん川柳

お題
スポーツ

1人
2句まで

18歳以上
対象

2024国スポ・全障スポに向けてお題をスポーツにしました。運動が好きでも嫌いでも、その思いを五・七・五のリズムに乗せて詠んでみませんか？お気軽にご参加ください！

募集期間　9月16日(土)～9月30日(土)

応募方法　◎応募用紙で　館内にある応募用紙に記入し、応募箱に入れてください。
◎メールで　kashimal@kashima-lib.jp 宛てに、川柳・お名前・ペンネーム・電話番号をお送りください。件名に『としょかん川柳』と入れてください。

応募された川柳は図書館で展示します。【展示期間　10月7日(土)～10月27日(金)】

･･･館長コラム「　身近にあった“防災の日”　」･･･

「地震、雷、火事、親父(おやじ)」という成句があります。これは、世の中の人が日ごろ恐れているものを、恐ろしい順に並べたことばとされています。ただし、過去の図書館のレファレンス(調べもの相談)事例によれば、この語源・出典は不明となっていました。また、その時の調査結果では、親父が文字どおり“父親”という説もあれば、“オオヤマジ(大きい風＝台風)”がなまって、いつのまにか親父(おやじ)に変わったという説もあるようです。

親父の登場には時代背景があったと思いますが、1番目に地震があげられていることは、今でも納得できます。毎年9月1日は“防災の日”と定められていますが、今年は、この起源となった1923年(大正12年)9月1日の関東大震災から100年目となります。関東大震災は死者・行方不明者が10万人以上に及ぶ甚大な被害をもたらしました。地震の発生を予知することはできませんが、気象現象である台風や大雨、大雪などは、予報精度の向上もあって、事前の対策がとれるようになってきました。それでも近年は、この予測値を超える記録的な大雨による被害が各地で発生しています。

今年は、4年ぶりに鹿島おどりが開催されました。この起源を知るまでは一般的なお盆の行事かと思っていましたが、実は、1962年(昭和37年)7月8日の「7・8水害」からの復興を願って始められたことを知りました。水害当日は、1週間前から降り続く雨と7日夜からの豪雨により、鹿島市を流れる川の堤防が決壊して市内全域が浸水し、死者・行方不明者も発生する大水害となったと記録されていました。7・8水害は今から61年前の出来事ですが、今年も、地震と豪雨による激甚災害が指定されていて、防災のための事前準備の重要性をあらためて感じています。

来年も鹿島おどりを楽しむことができるように、図書館の防災DVDを借りて、自分でできる災害への備えを確認しようと思います。

鹿島市民図書館長　市坪 秀明

新着図書案内

毎週 金 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪

『いのちのガーデン』

山崎　亮子／著　　家の光協会

手入れはたまにして、まるで野原のような庭だけど、雑草とともにきれいなバラが咲きます。電動車椅子と人工呼吸器で生活をしている車椅子ガーデナーが、北海道の森や庭から贈り物を受け取りながらのくらしぶりを紹介します。

『身のまわりの「危険物の科学」が一冊でまるごとわかる』

齋藤　勝裕／著　　ベレ出版

気づかないうちに忍び寄る危険物、あまりに身近にあるため意識されない危険物など、家の中や、職場、学校、公園など家の外で、私たちが「危険物」と思っていないものに潜む危険について科学的に解説してあります。

『お金がありません』

増田　明利／著　　彩図社

いつもお金のことを心配し、１円も無駄にせず一切の贅沢ができないギリギリのくらし。リストラ、派遣切り、経営難、借金などのため貧困に陥った１７人のリアルな心と生活の実態を紹介した本です。

『おうちにある材料で脳活性！広告チラシで何つくる？』

ブティック社

新聞の折り込みやダイレクトメールのチラシたちは、意外と紙質もよくカラフルで手作りの材料にうってつけ！元手０円で編んだり、折ったりして小物作りを始めませんか？ついでに脳も活性化して認知症などの予防になります。

『東京ディズニーリゾートクロニクル40年史』

ディズニーファン編集部／編　　講談社

趣向を凝らしたアトラクションで私たちを魅了してやまない東京ディズニーリゾート。今年でオープン４０周年となる歴史を紐解いてみませんか？ポップコーンバケットの進化の歴史やキャラクターモチーフなども紹介しています。

©Disney

イベント報告①

読書感想文の書き方わかったよ！

夏休み企画「読書感想文教室」報告

7/27(木)夏休みの宿題おたすけ企画として「読書感想文教室」を行いました。3年ぶりに開催できたイベントの様子を報告します。

第1部　読書感想文の書き方教室

元小学校の校長先生が書き方を教えてくれました。

←1･2年生担当の橋本幸雄先生。人に伝わる文にするコツや、実際にふせん紙を使って練習する時間があったりしました。

←3～6年生担当の大川内加代子先生。読書感想文の魅力から、本を選んで感想文を書くまでの流れを具体的に教えてくれました。

第2部　おすすめの本の紹介

休館日の図書館へ特別にご案内。

←1･2年生はおはなしの部屋へ。学校や家族など子どもたちに身近なものをテーマに、図書館スタッフがおすすめの本を紹介しました。

←3～6年生は畳部屋へ。興味関心のある世界が広がっていく年齢なので、いろいろなジャンルからおすすめの本を紹介しました。

みんなの読書感想文がしっかり完成しますように！

SAGA むし結びスタンプラリー開催中！

9月に佐賀大学で開催される日本昆虫学会を盛り上げるべく、県内各所で昆虫をテーマにしたイベントが企画されています。いろいろな昆虫がGETできるデジタルスタンプラリーで、県内のイベントを結んだ「SAGAむし結び」。みなさんはいくつGETしましたか？図書館にもスタンプを読み取るためのQRコードを設置しています。ぜひお越しください☺

県内各所でのイベントやスタンプラリーの詳細は以下のサイトをご覧ください。
佐賀大学　SAGAむし結びウェブサイト
https://saga-mushimusubi.com/

イベント報告②

企業研修に来てくれました！

7月　鹿島高等学校教諭　・　うれしの特別支援学校教諭

開館前の準備から新しく納品された雑誌や本の受入作業におはなし会など多岐にわたる図書館の仕事を体験してもらいました。

8月　鹿島小学校教諭

学校現場とは異なる図書館ならではの仕事を楽しみながら体験されていました。先生手書きのおすすめ本POPは後ほど館内に掲示する予定です。